ツアー番号
LKBQXZBRVW

聖域への発見（11日間）

11日間・10泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

AI生成画像・実際の写真ではありません

このツアーについて

この11日間のツアーは、丘陵地帯の首都キャンディを乾燥地帯の古代王国、北部のジャフナ半島、東海岸のトリンコマリーのビーチと結び付けます。旅全体を通じて専属運転手付きの乗用車で移動し、文化的中心地から大規模な考古学都市を経由して、海での数日間で終了します。

ハイライトには、キャンディの歯の寺院と王立植物園、ダンブッラの洞窟寺院、シギリヤの岩の砦、ミンネリヤ国立公園での象のサファリ、そしてポロンナルワとアヌラーダプラの廃墟の都市が含まれます。ルートは北のジャフナに続き、その島の寺院を訪れてからトリンコマリーに向かいます。ここでは、ペリカン島でのシュノーケリングと海岸での時間のためにペースが落ちます。

このイテラリーは、スリランカの古代建築と宗教的遺跡を徹底的に見たいと同時に、ツアーの最後に本物の海岸でのリラックスの時間を望む旅人に適しています。



日程詳細

1日目　空港 → キャンディ

キャンディ到着後は、文化に触れる一日となります。



キャンディ伝統舞踊ショー

火の踊り、剣の舞、太鼓の演奏に合わせたキャンディアン・ダンスなど、スリランカの伝統芸能を1時間にわたって楽しむショーです。

Arian Zwegers · CC BY 2.0

2日目 キャンディ

キャンディを代表する2つの見どころ、植物園と聖地を訪れる一日です。



ペラデニヤ王立植物園

19世紀初頭に設立された植物園で、ランや香辛料、薬用植物など4000種以上の植物が植えられています。珍しい樹木が並ぶ並木道、キャノンボールツリー、吊り橋も見どころです。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



仏歯寺

16世紀に仏陀の聖なる歯を安置・守護するために建てられたユネスコ世界遺産で、彩色された広間、彫刻の施された柱、黄金の仏像が見られます。

A.Savin · FAL

3日目 キャンディ → マータレー → ダンブッラ → シギリヤ

シギリヤへの道中では、マータレー近郊のスパイスガーデンとダンブッラの石窟寺院を訪れます。

ユーフォリア・スパイス&ハーバルガーデン

スリランカのスパイスの都マータレー近郊にあるスパイスガーデンで、ガイド付きツアーにより島のスパイスやハーブ、アーユルヴェーダでの利用法について学べます。



ダンブッラ黄金寺院

紀元前1世紀に遡る石窟寺院群で、仏陀の生涯を描いた壁画や、5つの主要な洞窟に点在する数百体の仏像が見られます。神王の洞窟や大王の洞窟などがあり、複合施設の外には黄金の大仏像もそびえています。

Lankapic · CC BY 2.5

4日目 シギリヤ → ミンネリヤ → シギリヤ

シギリヤ・ロック・フォートレスの登頂と、ミンネリヤ国立公園でのサファリを組み合わせた一日です。



シギリヤ・ロック・フォートレス

5世紀にカーシャパ王が築いた岩上要塞で、ライオンの前足をかたどった門をくぐって入場します。古代の壁画、段状の庭園、現在も機能する貯水池、かつての宮殿へ続くトンネルなどが残っています。

Wrobell · CC BY-SA 3.0



ミンネリヤ国立公園サファリ

5月から10月の乾季には150頭を超える象が集まる「グレート・エレファント・ギャザリング」で知られる公園をサファリで巡ります。その他の哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類にも出会えます。

Stuart Pinkney · CC BY 2.0

5日目 シギリヤ → ポロンナルワ → アヌラーダプラ

スリランカの旧都、ポロンナルワとアヌラーダプラの2都市を訪れる一日です。



ポロンナルワ

10世紀から13世紀にかけて繁栄したスリランカ第二の古代都市の遺跡で、ガル・ヴィハーラ、ワタダーゲ、蓮池、ランカティラカ寺院、パラークラマバーフ王の像などが残されています。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



アヌラーダプラ

10世紀まで千年以上にわたり首都として栄えた古代都市の遺跡で、仏塔や僧院、池などが点在し、ジェータヴァナーラーマ、スリー・マハー菩提樹、アバヤギリ僧院などが見どころです。

Thisaru Tharuka · CC BY-SA 4.0

6日目 アヌラーダプラ → ジャフナ

北部への道中では、ナーガ族と初期仏教の歴史にゆかりのある2つの島の聖地を訪れます。



ナーガディーパ・プラーナ・ヴィハーラヤ

スリランカで最も神聖な16の仏教聖地の一つで、仏陀が2度目の来島の際に立ち寄ったとされる場所です。独自の建築様式と歴史を持っています。

derivative work: Taprobanus (talk) NainathivuNahaVihara.JPG: Regunathan Umapathy · Public domain

ナイナティヴ島

ジャフナの北に位置する歴史ある島で、ナーガディーパまたはマニパッラヴァムとも呼ばれ、蛇を崇拝したナーガ族とゆかりがあります。ナイナティヴ・ナーガプーシャニ・アンマン寺院にその証が残されています。

7日目 ジャフナ → トリンコマリー

トリンコマリーへの道中では、古代寺院と町の植民地時代の要塞を訪れます。

古代寺院の聖地

インドの詩聖たちに称えられた寺院で、その歴史を描いた壁画、紀元前1580年に遡る洞窟聖堂、紀元前400年に整備された本殿、そして巨大なラーヴァナ王の像があります。



トリンコマリー要塞

1624年にポルトガルによって建設された要塞で、かつてのコネスワラム寺院の石材の名残や、フレデリック要塞の歴史が残されています。後にオランダによって解体・再建されました。

Kondephy · CC BY-SA 4.0

8日目 トリンコマリー

トリンコマリー沖の海洋公園を探索する一日です。



ピジョン島国立公園

サンゴ礁に囲まれた大小2つのピジョン島からなる公園で、イワバトの繁殖地であり、多様なサンゴと海洋生物の宝庫となっています。

AntanO · CC BY-SA 4.0

9日目 トリンコマリー

トリンコマリーの海岸で自由に過ごす一日です。

トリンコマリーの海岸

黄金色の砂浜、ヤシの木、澄んだ青い海を楽しむ時間です。

10日目 トリンコマリー → コロンボ

ツアーはコロンボへ戻り、首都のランドマークやショッピングエリアを巡ります。



コロンボ市内観光

オールド・ライトハウス、旧国会議事堂、ゴール・フェイス・ホテル、ゴール・フェイス・グリーン、ガンガラーマ寺院、国立博物館といった首都のランドマークに加え、独立記念広場、レースコース、ブティックショップなどを訪れます。

Gihanud2001 · CC0

11日目 コロンボ → 空港

朝食後、チェックアウトをして空港へ向かい、出発となります。

含まれるもの

含む

- Transport in a Private Vehicle, Fuel, Parking & Highway tolls.
- Service of English-Speaking Chauffeur Guide.
- All prevailing taxes and service charges.

含まない

- Hotel Accommodation and Meals.
- Entrance fees to the respective sites.
- Expenses of personal nature.
- Visa and Related Expenses.
- Tips & Portages.